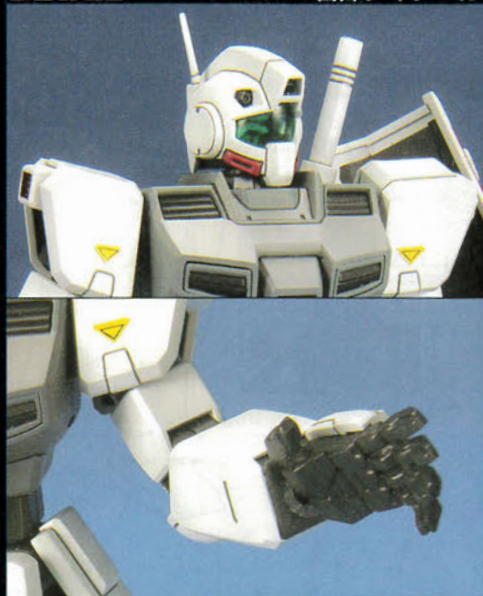


MACHINE GUN

マシンガン

DETAIL

各部ディテール



RGM-79D 'GM COLD DISTRICTS TYPE'

E.F.S.F. MASS-PRODUCTION LOCALITY SPECIALIZATION TYPE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-79D
 TOTAL HEIGHT : 18.0m
 WEIGHT : 44.7t
 GENERATOR OUT PUT : 1250kw
 MATERIAL :
 TITANIUM CERAMIC COMPOSITE
 ARMAMENTS :
 VULCAN
 BEAM SABER
 MACHINE GUN



BEAM SABER

ビーム・サーベル

REAR VIEW

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覧ください。 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売の
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。 ガンダムカラー (HG「寒冷地GM」用、その他カラーセット) をお使いください。
 ●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

●本体等： ホワイト (95%) +ブラック (5%) +スカイブルー (少量) ※または、ガンダムカラー ホワイト5	●胸部等： ニュートラルグレー (100%) ※または、ガンダムカラー グレー28	●関節等： ミッドナイトブルー (100%)	●シールド等： レッド (70%) +パープル (20%) +ホワイト (10%) ※または、ガンダムカラー レッド2	●後頭部センサー： ホワイト (50%) +スカイブルー (30%) +イエローグリーン (20%)	●メインカメラ等： クリアブルー (90%) +クリアグリーン (10%)
--	---	------------------------------	--	---	---

1/144 SCALE

HG
 UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2003 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

0120465



RGM-79D "GM COLD DISTRICTS TYPE"

「ジム寒冷地仕様」は、一年戦争時に量産された「ジム」のうち、いわゆる後期生産型に属する機体である。なかでも寒冷地仕様機は比較的初期の段階で当該地域に配備された。これは、連邦軍におけるMS開発の途上において、亜寒帯以北（以南）の寒冷な環境での稼働データが存在しなかったためであったとされる。寒冷地仕様へのチューンとして、既存の車両や航空機などの運用ノウハウに基づき、霜氷や氷結対策、各部の凍結防止や防寒処理などが施されている。メインスラスターの推力は標準的なものだが、ランドセル全体としては余裕のある設計が施され、いわゆる待機状態におけるエネルギー消費効率も改善されており、この構造は戦後の79C型などに採用されている。さらにこの機体は、一年戦争当時に配備された地上戦仕様機の中では破格の通信能力を持つ。なぜなら、寒冷地（特に極地方）においては荒天が数日に渡って続くことも多いため、通信能力そのものが、戦術はもとより部隊の生存性にも関わるからだ。配備先で著名なのは連邦軍北極基地であり、同機の数少ない実戦記録ともなっている。他にも同型機は、ロシアのバイコヌール宇宙基地へ後送した公国軍の押討戦などにも投入されている。

SPEC

型式番号：RGM-79D
 頭頂高：18.0m
 本体重量：44.75t
 ジェネレーター出力：1250kw
 装甲材質：チタン・セラミック複合材
 武装：頭部バルカン砲
 ビーム・サーベル
 マシンガン

マシンガン

フォアグリップ兼用のマガジン及び、グレネードランチャー射出機能を持つ寒冷地仕様のMS用マシンガン。



関節

各部関節には砂漠用機に準じた防寒処理に加え、特に重要な部分には付着した氷雪を溶融、昇華するためのノンドレン機構が採用されている。

アンテナ

長波から極超短波までをカバーする高性能の送受信システムの端末として十分な出力および感度を持つほか、極地の電波環境に応じた通信が可能。



ランドセル

稼働の信頼性を向上させるため、ランドセルなどには先行量産型の設計をベースに再設計されたものが装備されている。

頭部バルカン砲

60mm口径の実体弾を射出する。銃口部分には結露、凍結センサーとヒーターが装備されている。



シールド

堅牢さよりも衝撃吸収／拡散を目的とする防衛装備。運用時のフレキシビリティをさらに向上させるため、マウントラッチやスライドハンドルなどが改善されている。

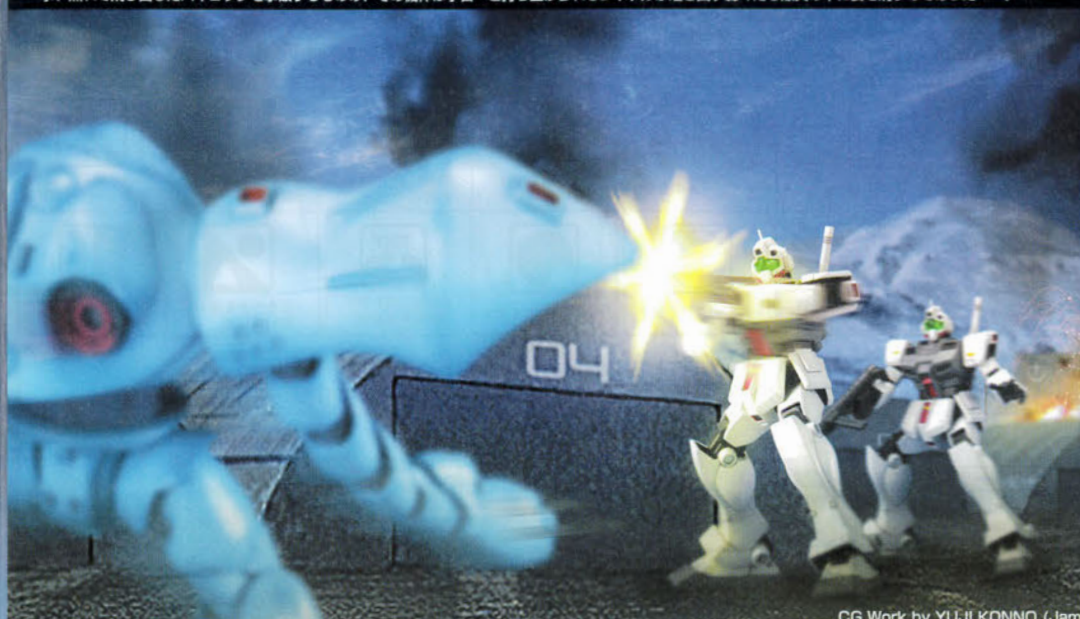


ビーム・サーベル

後期生産型のジムが装備するビーム・サーベルは、多くの機体において基本装備数が1本であることから判るように、量産効果などもあって稼働に関する信頼性はかなり改善されている。

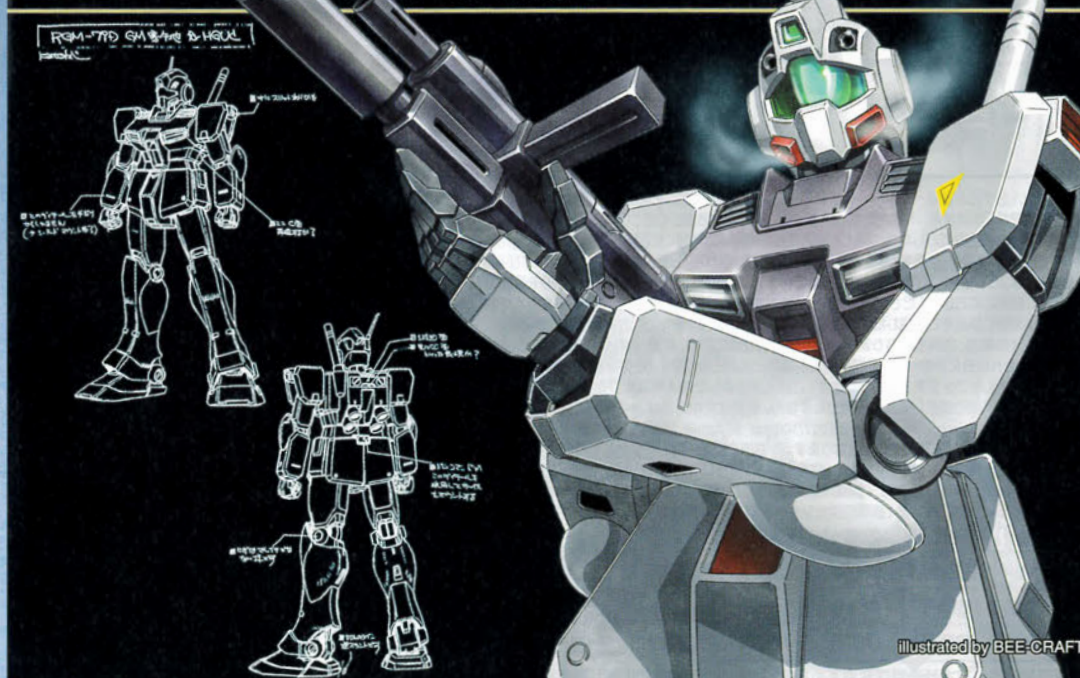
RGM-79D ジム寒冷地仕様

RGM-79D ジム寒冷地仕様は、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争」に登場した量産MSである。U.C.0079年12月9日。連邦軍の北極基地が公国軍の特務部隊「サイクロプス隊」に襲撃された。突如として海面から出現した2機のハイゴッグは、正面から基地を襲って氷原を疾走、待機状態の中型ミディアム輸送機と格納庫および管制室を強襲する。プラウ隊のジム寒冷地仕様は防衛ラインを展開するが、たった2機のハイゴッグのスピードとパワーに翻弄され、瞬時に撃破されてしまう。一方、海底ドックから侵入したスゴックEと3機目のハイゴッグによって、いままさに発進しようとするシャトルが発見されてしまった。警備に付いていたジム寒冷地仕様は、発射台の直下であるにも関わらず、一歩も退くことなくマシンガンを撃ち続け、シャトルを狙うハイゴッグを阻んだ。そして見事、焦れて飛び出したハイゴッグを撃破するものの、その機体は宇宙へ打ち上げられるシャトルが吐き出す轟々たる煙炎の中に姿を消すのであった……。



CG Work by YUJJI KONNO (Jam)

RGM-79D GM COLD DISTRICTS TYPE (ジム寒冷地仕様) デザインワークス (コンセプトデザイン：カトキハジメ)



illustrated by BEE-CRAFT

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。



・接着をするところの線



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側と同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



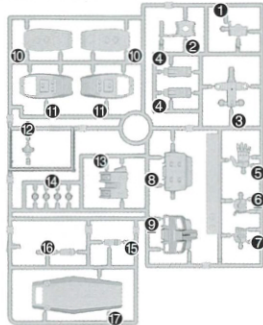
・どちらかを選んで取り付ける



・反対側も同じように動かします

パーツリスト

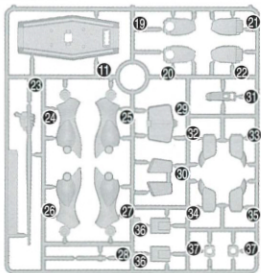
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



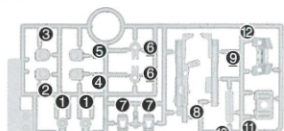
B1パーツ (スチロール樹脂: PS)



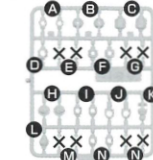
B2パーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (ABS樹脂: ABS)

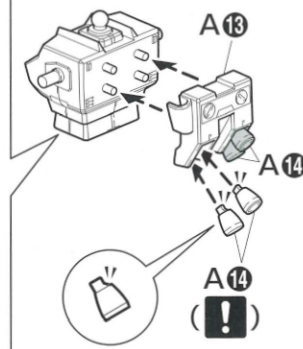
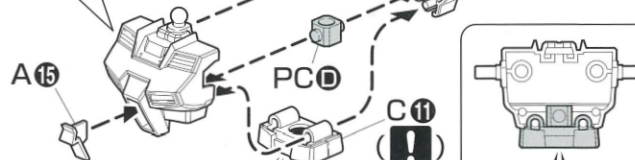
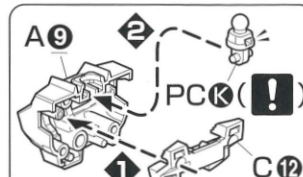


〈PC-123プラス〉
〈ポリエチレン: PE〉

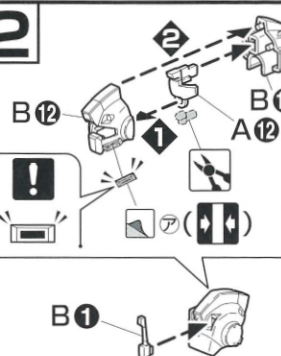


●シール.....1

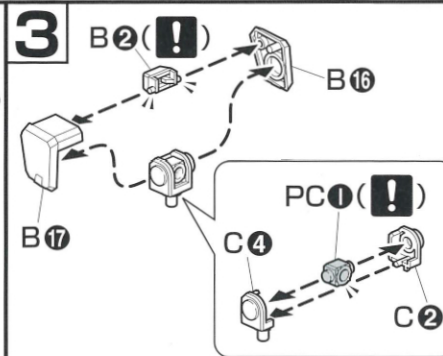
1



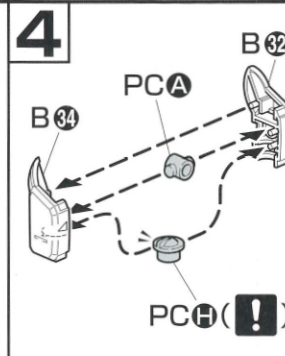
2



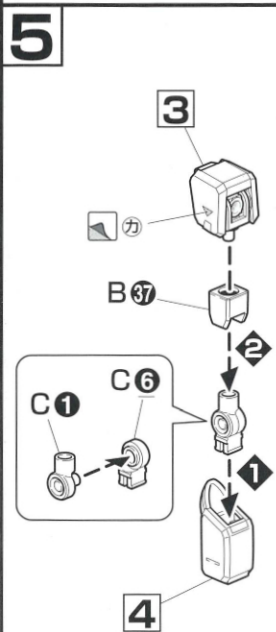
3



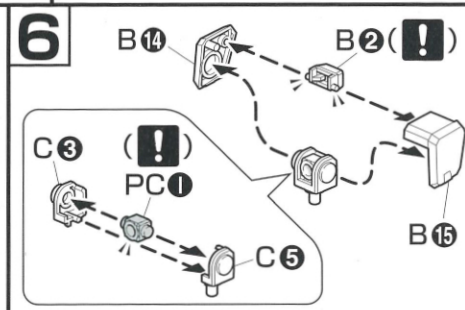
4



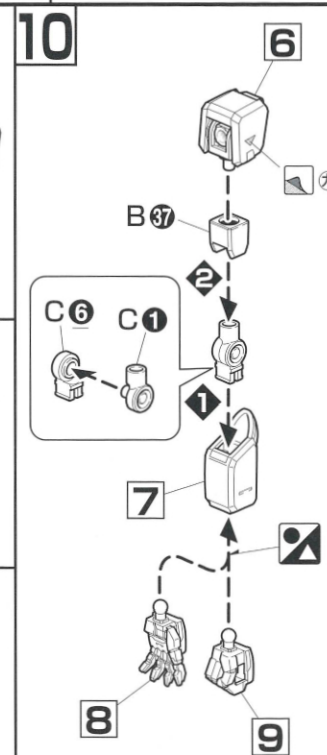
5



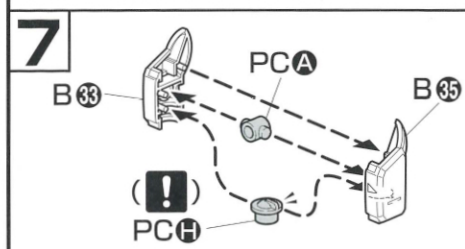
6



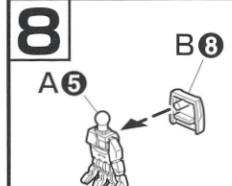
10



7



8



9

